

各 位

2023年9月29日
イカロス出版株式会社

見てもらわなきゃならないのに、あまり目立っちゃいけない。
シンプルなのに奥が深いサイン・ピクトグラムを探る。
中西あきこ著『サイン、小サイン、探訪記』を発売

インプレスグループで航空・鉄道分野などのメディア事業を手掛けるイカロス出版株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山手章弘）は、2023年9月29日に中西あきこ著『サイン、小サイン、探訪記』を発売いたします。



ふだん駅や列車で見かけるサインやピクトグラム。文字を読まなくても意味が分かり、旅行者にはとても重要なものです。でも、パッと見て情報が伝わってしまうので、あまり意識しないものかもしれません。そんなサインやピクトグラムをつぶさに観察していると、機能性を追究するなか、現場の人たちのさまざまな思いや工夫が込められていることが見えてきました。鉄道文字を探究する著者が、ふだん見過ごしがちなサインたちを見つめ、集め、ときには現場の方に話を聞き、その奥深い世界を探っていきます。



見てもらわなきゃならないけれど、目立ちすぎても良くない。シンプルに見えるサインやピクトグラムは、見れば見るほど奥が深い世界なのです。



最近の若い方々には、なんのことが分からないような表示も駅にはけっこう残っています。さりげないひと言に鉄道の歴史が感じられるものもあります。



現場の方がお客さんの動きを見て、独自に根付いたサインや表示も各地に見ることができます。



なぜ天井にサイン？そこにも深い理由が隠されています。



いまや絶滅危惧種となったサインもあります。

●目次

はじめに

その0 変幻自在のシンボル

0キロポストからはじめよう

その1 具体とイメージのはざままで

駅の中のピクトグラム

新幹線のピクトグラム

(現場の声) 新幹線ピクトはこうして商品化された (東海キヨスク株式会社)

(コラム) 出口は伝えたい

その2 注意喚起の向こう側

コメットおことわり

(現場の声) 乗客本位の発想で生まれた「お見送りエリア」(西日本旅客鉄道株式会社)

その3 安さと最短距離で誘う

自由席を求めて

一枚の料金表から

その4 待ち時間さえ楽しい

位置について

(現場の声) 足元で主張する乗車口案内シート (株式会社保安サプライ)

その5 道に迷いはつきもの

右か、左か

(コラム) ようこそその吸引力
その6 終わりと始まりのグラデーション
ホームのオアシス
さようなら、列車公衆電話
おわりに

●著者紹介

○中西あきこ (なかにし・あきこ)

1975年神奈川県生まれ。二松学舎大学大学院修了。大学時代より書道を学ぶ。2008年、月刊『旅と鉄道』で地下鉄路線を地上でめぐる「二駅歩き」の連載をきっかけに地下鉄に残る古い文字に興味を持つようになる。2013年、『鉄道デザインEX』（イカロス出版）の小特集「鉄道文字のおはなし」の取材で、国鉄時代に制定された統一書体すみ丸ゴシックと出会う。以来、時代感覚あふれる看板や書体・フォントをたずね取材を続けている。著書に『鉄道文字の世界 旅して見つけたレトロな書体』（天夢人、2022）、『駅の文字、電車の文字 鉄道文字の源流をたずねる』（鉄道ジャーナル社、2018）『されど鉄道文字 駅名標から広がる世界』（同社、2016）などがある。

●書籍情報

書名：サイン、小サイン、探訪記～鉄道文字の探究者、サインの奥深い世界に出会う！

著者名：中西あきこ

発行所：イカロス出版株式会社

発売日：2023年9月29日

ISBN：978-4-8022-1339-4

体裁：A5判 112ページ

定価：1,980円(本体1,800円+税10%)

<https://www.ikaros.jp/>

【イカロス出版株式会社】 <https://www.ikaros.jp/>

『月刊エアライン』を中心に航空、鉄道、ミリタリー、レスキュー分野で出版活動を展開。さらに旅行、通訳・翻訳、ライフスタイルなどの分野でも多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

イカロス出版株式会社 担当：佐藤信博

Tel：050-5602-3270 / E-mail：book2@ikaros.co.jp

URL：<https://www.ikaros.jp/>